

夏季選手権埼玉大会・3回戦

● 7月17日（木）

夏季選手権埼玉大会3回戦

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
春日部	1	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	6
市立浦和	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0	1×	7

もう何度も書いていますが、私が（生徒達に）高校野球から1番学んで欲しいのは野球の技術ではありません。「粘ること」「最後まで諦めないこと」です。基本、今後の生活、野球で収入を得ていく訳ではないと思っているので、そういうことを高校野球生活で身につけていって欲しいと思っています。

この日は苦しい戦いでした。9回表の3失点は致命的だったと思います。でもベンチに戻ってきた時、選手達の眼は死んでいませんでした。表現しづらいんですが、私自身はもうそれで良かったのです。自分が指導者として伝えたいことがこの代の子達には伝わったな、そんな感じで9回裏の攻撃に入ることができました。

午後に行われたこの試合、午前中、共に学校がありながら、市高生270名、春高生250名、両校で500名以上がスタンドに集結したと聞きました。両校共に全校応援というような強制的な集合でないのが素晴らしい・・・球場全体がコンサート会場のような感じの中、試合をさせていただきました。春日部高校にも感謝、春日部高校の分も私立にぶつかっていきたいと思います。

もう少し夏を味わえます。

引き続きよろしくお願い致します。

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 7. 7. 17

発行ナンバー 1196号

目標高校

今回の浦学対浦実はどうかが勝つかねえ・・・浦和に勤務しているので、今回の組み合わせが決まった時、こんな質問を周りの方にされました。勝ち上がれば4回戦で当たるカードでしたが、私は、対戦しないと思う。そう本音で答えました。

私もしょっちゅう経験していますが、4回戦で当たるカード？を勝手にこの対戦と決められることは1～3回戦で対戦する高校にとっては気分が良くないものです（敗退するだろうと決められている→気合いが入る）。私はそれらの高校が浦学や浦実を喰うのではないか・・・そう思ったのです。

滑川総合高校野球部

現在、埼玉県公立高校の現役指導者で、甲子園で采配をしたことのある方は、現監督の瀧島先生だけだと思います（まさしくこの滑川総合高校で出場、他校への転勤を経て、再び滑川総合高校へ戻られました）。私も尊敬し、大変勉強させていただいていますが、一番凄いのは、県高野連の理事をしながらチームを毎年しっかりとまとめあげていること（夏、強い。私も理事なので見習いたいです）。また、活発な感じの子達を押さえつけるのではなく、公式戦の時にはその明るさを前面に出しながらノビノビとプレーさせているのが特徴的です（ベンチ内の指導者の雰囲気は間違いなく選手に伝染する・・・というのが私の考え）。

私個人も市立浦和高校というチーム単位でも目標にさせていただきます。

公立が頑張って、もっともっと埼玉県大会が盛り上がると良いと思います。市高もそこに加わるよう頑張りたいと思います。

次戦の情報（4回戦）

7月19日（土）

アイル・スタジアム浦和球場（1塁側）

11時30分～ 対山村国際高校

よろしくお願い致します